

目 次

巻頭言 法教育の発展に向けて

土井 真一 1

第1編 論 考

- 〔研究論文〕 市民性育成を射程に入れた「基礎法学」的法教育カリキュラムの構造
 ——The American Legal System シリーズの場合
 橋本 康弘 5
- 法教育における憲法教育の課題と展望
 新岡 昌幸 15
- 法教育，刑事法からのアプローチ
 ——法的想像力を養う
 山本 聡 25
- 〔実践報告〕 教職課程「社会科教育法」における法教育の実践
 ——法廷傍聴を取り入れた授業事例
 太田 正行 39
- 法律専門家と連携した「模擬裁判」シナリオづくり
 藤井 剛 49
- 〔研究ノート〕 裁判員制度と法教育
 ——市民の視点からの実践を通して
 大城 聡，坂上 暢幸，竹越 遥 61
- 部活動としての法教育
 ——法教育の環境整備と生徒の自主性の統合として
 長島 光一 69
- 市民による裁き
 ——作品「十二人の怒れる男」を教材として
 土屋 博典 81

第2編 大会記録 第4回学術大会〔2013年9月1日（日）〕

〔基調講演〕 法と道德の区別と関連について	91
——法教育の位置づけを考える一視点として	田中 成明
〔パネルディスカッション〕 法教育と道德教育の対話	104
司 会：吉田 俊弘, 橋本 康弘	
パネリスト：堺 正之, 吉村 功太郎, 三浦 清孝, 中平 一義	
コメンテーター：綱森 史泰	

第3編 学会通信

法教育関連ニュース	131
法と教育学会規約	144
「法と教育」編集規程, 「法と教育」投稿規程	146